

平成24年度 活動報告

事業名	1 紫桜会運営
目的	同窓会「紫桜会」の運営。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幹事会・総会の開催 平成24年5月26日に開催。 ・ 役員会議の開催 平成24年度は7回開催。
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会費が減少しているため、経費削減に努めた。 ・ 役員はボランティアのため、会議を開催しないでメールを利用した意思決定も行った。

事業名	2 会員
目的	会員数の把握により、同窓会活動の基礎をつくる。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学事務局と連携し、数の把握に努めた。 会員数：6,309名（平成25年4月現在） ・ 住所不明などで戻ってきた発送物の確認や、住所変更を依頼してきた会員の登録内容を更新することで、名簿が常に正しい情報となるよう努めた。 ・ 発送作業 幹事あて：1日で行った。 会員あて：2日、うち1日はアルバイト2名を加え行った。
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発送物が返戻になり、連絡できない会員が増加していることから、ホームページで住所変更手続き方法を案内した。 ・ 発送作業は、旬花報完成から発送までの期間が短いこと、発送数（会員数）が増加していることから、役員を中心とした2日間での作業完了が困難なため、アルバイトを加え作業した。

事業名	3 会報「旬花報」の編集及び発行
目的	同窓会の活動や大学の情報などをお知らせし、同窓意識を高める。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報委員会を2日開催し、このほかメール等にて企画、取材、校正等を行い、平成25年3月末に「旬花報第11号」が完成した。 ・ 翌年度の平成25年4月以降に発送作業を行った。
成果・課題	卒業生・在学生の両方に有益な記事の作成を目指す。

事業名	4 「紫桜賞」の授与
目的	文学・学術・スポーツ及び社会活動等の振興に務め、大学の発展に寄与した者に対して、その功績をたたえ表彰する。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県立女子大学同窓会表彰規程及び同基準により選考した。 ・表彰対象：林ひろみさん（国際コミュニケーション学部3年）野村総合研究所主催の小論文コンテストで、新設の特別審査委員賞を受賞した。
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・賞の募集を学内掲示用ポスター及びホームページにより周知した。 ・今後もより多くの質の高い活動が評価されるよう、賞の周知に努める。

事業名	5 ホームページ運営
目的	遠隔地からも同窓会の活動内容を確認することができ、同窓意識を高めることができる。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・トップページを利用しやすいよう更新した。 ・できるだけ写真等を使用して、雰囲気伝わるよう努めた。
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・住所変更を行う方法を掲載することにより、住所不明となる会員を減らすことに役立っている。 ・旬花報だけでは伝えきれない情報や出来事の詳細を掲載している。

事業名	6 懇親会事業
目的	同じ空間を共有したもの同士、旧交を温める場の提供。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年12月8日（土）ホテルメトロポリタン高崎 ・参加者：合計71名 ・次回開催は4年後の予定（前は平成21年度）。
成果・課題	<p>お知らせの発送方法を、封筒による送付から、A4版サイズの案内状1枚に変更したことによって以下の効果があった。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①印刷費等の経費の縮減、郵送の省力化が図れた。 ②見える化（封入しないことにより目にする機会が増加したこと）により、出席者が多かった。

事業名	7 学生活動支援金事業
目的	学生の大学生活における主体的な研究活動等を支援するための助成制度を運営する。
実施概要	<p>群馬県立女子大学同窓会会員及び募金目的に賛同する個人から支援金を募集し、下記のとおり支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援先：錦野祭実行委員会 ・平成25年3月31日現在：690,672円
成果・課題	大学事務局と連絡を密にして支援先を選定するよう努めた。

事業名	8 卒業生からの預かり金の活用
目的	卒業準備金の残金を長期間にわたって預かっていたが、在学生のための物品として寄贈することで活用を図る。
実施概要	<p>関係者に了承を得て、学生のための物品の寄贈に充てた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 預かり金：257,443円 ・ 寄贈物品：椅子30脚（食堂用椅子として） ・ 寄贈日：平成25年1月25日（金）
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 預かり金の活用についての周知を慎重に行った。 ・ 大学事務局と連絡を密にし、学生のための物品を購入するよう努めた。